

私感:化学物質のリスク評価に関する人材育成

花井 荘輔

過去20年におよぶ活動をふりかえって表題に関する私感を述べる。

1. これまでの活動

- ①1995年から2004年3月までの日化協でのフルタイム勤務
- ②2004年から2014年まで,産総研化学物質リスク管理研究センター・安全科学研究部門関連
- ③関係協会・大学等での講演・講義

2. 活動を通じて学んだこと

- ①化学物質のリスク評価が広く深い問題であることを知った
- ②多くの専門家のご指導を受けた
- ③欧米の科学技術・社会・文化の基盤との大きな差を思い知らされた
- ④結果として,ないものねだりを連ねることしかできない

3. 知の市場での活動

問題意識は, 昨年の年次大会で話した:野球を楽しむ(リスクを評価する)なら本を読んだり話を聞いたりして勉強するだけでなく, ボールとバットをもって体を動かそう(シミュレーションモデルを使ってみよう). 座学だけでなく, モデルを使うところから具体的に始めよう.

2014年後期 UT114	化学物質リスク評価	1.5時間×15回	参加 23名	修了 17名
2015年前期 UT115a	同上(演習1)	3時間×8回	12名	11名

4. 今後の予定

問題意識を共有する方々と協力して, 組織にとらわれない自由闊達な議論を通して実践的な力を身につける活動を続け, この分野の人材育成に少しでも寄与したい.

知の市場での活動:

2016年前期 UT114b	化学物質リスク評価2	4月~6月	第1~3火曜日	放送大学
3時間×8回 概論講義 初歩から中級まで 前回の内容+システムデモ等の改善				
2016年後期 UT115b	化学物質リスク評価(演習)2	10月~1月	隔週火曜日	放送大学
3時間×8回 作業者暴露推算モデル演習 IH Mod, Stoffenmanager, ART, ChemSTEER 等				

以上